



公園のトイレなので、外からの視線を遮るために、出入口の前に仕切りを設けました。また、多目的トイレと男子トイレの出入口と仕切りの間には、壁を設けてその壁に大きくトイレマークを書きました。そうすることで遠くにも見えるので自分の入るべき場所の判断がしやすくなります。そして最もこだわった外装ですが、タイル張りとして色の違うタイルを使い徹軒灯籠(ことうろうろう)を描き、金沢らしさを出しました。

